



Shiento

令和5年9月15日(金)に文部科学省で行われた音声教材普及推進会議に参加してきました。

音声教材とは???

- 発達障害等により、通常の検定教科書では一般的に使用される文字や図形を認識することが困難な児童生徒に向けた教材です。
- 文部科学省から委託を受けた団体等が製作し、読み書きが困難な児童生徒等に原則として無償で提供しています。
- 教科書の内容を音声で読み上げるほか、読み上げる箇所のハイライト表示や文字の拡大縮小をはじめ、教材によって様々な機能・特色があります。児童生徒の困難の状況にあった教材を選択することが可能です。
- 肢体不自由等によりページめくりが困難など、通常の紙の教科書を読むことが困難な児童生徒も対象となります。

令和5年度は6つの団体が音声教材を製作し、必要な児童生徒に対して原則として無償で提供しています。今回の会議で概要説明があったものを、下記に紹介します。

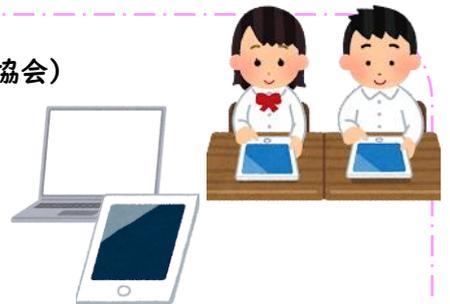
マルチメディアデージー教科書 (公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会)

(<https://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/book/daisytext.html>)

- ・専用のアプリケーション、または端末のブラウザ機能(オンライン)で使用する。
- ・ハイライト機能、ルビ表示、分かち書き(一部教材)、縦書き・横書きの変更、文字の拡大・縮小、文字色・背景色の変更等が可能。
- ・小学校・中学校の教科書(全教科)に対応。

☆ 音声とテキストが同期し、画像も表示されることにより、視覚と聴覚から同時に情報が入り、内容理解がしやすい。

※同協会が運営する「デージー子どもゆめ文庫」では、小学校の国語の教科書が推薦している児童書を中心にマルチメディア DAISY 図書としてダウンロードで提供。視覚障害者等の印刷物を読むことが困難な方のみ利用可能。



ペンでタッチすると読める音声付教科書 (茨城大学) (<http://apricot.cis.ibaraki.ac.jp/textbook/>)

- ・ICT 端末は使わず、紙冊子と音声ペンで使用する。(初期費用として音声ペンの購入が必要です。)
- ・音声ペンで文字をタッチして読むことで意識が紙面に向き、能動的な読書になる。
- ・小学校・中学校の教科書(国語・社会)に対応。拡大版も提供可能。

☆ 紙冊子は通常の教科書と見た目がほぼ同じで、鉛筆で書き込み可能。持ち運びやすく、低学年でも簡単に操作できる。



※録音シールも提供している。音声ペンの録音機能で文章を読み上げた音声を録音し、シールをプリント・テスト・ドリル等に貼り付けることで、読み上げ可能な教材を作成することができる。

AccessReading (東京大学先端科学技術研究センター) (<https://accessreading.org/>)

- ・Microsoft Word や電子書籍リーダーのアクセシビリティ機能を使用する。
- ・テキスト、挿絵等の図版を音声化(合成音声)。スワイプ操作でページをめくることができる。
- ・小学校(高学年)・中学校・高等学校の教科書に対応。(いずれも地図、書写を除く)
- ☆ 文字の大きさ、色の変更、ハイライト機能など、アプリの機能で様々な調整が可能。



※同団体 HP の「文章にルビを振る」ページでは、使用学年を指定しカタカナや漢字にルビを振ることができる。
ファイルサイズが小さく、登録不要で使いやすい。

文字・画像付き音声教材 UD-Book (広島大学)

(<https://home.hiroshima-u.ac.jp/ujima/onsei/index.html>)

- ・専用のアプリケーションまたは端末のブラウザ機能(オンライン)で使用する。
- ・読み上げ(合成音声)、ハイライト機能、ルビ表示機能、縦書き・横書きの変更、フォントの変更等が可能。
- ・小学校・中学校・高等学校の教科書に対応。
- ☆ 固定表示(原本教科書に似せた表示、見開き表示)と行移表示(文字だけの表示)の同時表示ができる。



音声教材 BEAM (NPO 法人エッジ) (<https://www.npo-edge.jp/use-edge/beam/>)

- ・MP3 を再生できる全ての機器(パソコンやタブレット、スマートフォン、IC レコーダー等)で使用可能。
- ・音声のみの教材(テキストや挿絵等の図版はなし)。肉声に近い合成音声。
- ・小学校(国語・社会)、中学校(国語・社会・理科) 高等学校(国語・社会)に対応。
- ☆ データ容量が軽く、操作が簡便で、耳からの情報に集中できる。



※同法人は当事者が運営している。読み困難のメカニズムや疑似体験について、支援を受ける側の心理やどのように困っているか、音声教材を利用して学んだ体験談等、ヒントになる動画を YouTube に公開している。

UNLOCK (愛媛大学) (<http://treasure.ed.ehime-u.ac.jp/unlock/index.html>)

- ・パソコン・タブレット端末か音声ペンでの利用を選択可能。
音声ペンの場合、紙の教科書に再生用シールを貼って使用する。
パソコン・タブレット端末の場合、音声データ(MP3)とテキストの電子書籍ファイル(PDF や EPUB)を提供。
- ・小学校・中学校・高等学校の教科書(全教科)に対応。
- ☆ 児童生徒の障害特性や状態によっては、再生速度や音声の種類(男女の声質・話し方)の選択を相談可能。



※ 利用申請は、各団体の HP から随時受け付けています。学校からでも個人(本人・保護者)でも申し込むことができます。年度途中からの申請も可能です。また、上記の6種全てを申請することも可能です。「診断書」等は必要ありません。「読みに関する困難」があることについて、チェックリスト方式で確認された情報を申請すると提供を受けることができます。

※ 文部科学省の HP (https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/kyoukasho/1374019.htm)には、各団体の説明動画等が載っています。各団体の HP には、教材リストやサンプル等も載っています。それぞれのお子さんに合ったものを探してみましょう。